

# ただみの今を支える人たち

いがらし塗装 代表 五十嵐一幸さん



くて急勾配の屋根”での作業を学びました。

屋根の上での仕事は危険も多いですが、そこで身につけた技術や感覚が、今の仕事の基礎になっています。叔父

が高齢だったこともあります。叔父が手伝いを始めて2年後に自分で塗装業を始める決心を決めました

——仕事をする上で大切なことは?

「一番は、お客様に喜んでもらえる仕事をすることです。塗装は天気に左右される仕事で、雨の日は作業ができませんし、秋になると露が早く降りるので作業できる時間が極端に短くなることもあります。逆に夏は

屋根の上が60°Cを超えることもあります。だから

体力的にも厳しいです。だからこそ、体調管理と安全管理が何よりも大事です。私たちに何かあればお客様にも迷惑がかかりますし、納得していただける仕上がりにするためにも、無理をしないことが大切だと思っています」

——只見町で仕事をするにについての思いは?

「豪雪地域なので、雪国の屋根の塗装は他の地域よりも傷みやすく、塗装の頻度も自然と増えます。その分、お客様には塗料の違いや作業内容を丁寧に説明して、納得していただけます。屋根がしつかりしていないと、雪が落ちない等の心配があります。住まいの維持管理に支障が出ます。だからこそ、責任を持って仕事をしたいと思っています」

——今後の目標について教えてください。

「安全対策の基準が厳しくなったことや、物価高などでお客様の負担が増えてしまい心苦しいですが、豪雪地域で家を守るために屋根塗装は欠かせません。お客様に寄り添った提案をしていきたいと思っています。また安全対策がしっかりとしてきた分、昔よりも若い人や経験の浅い人でも塗装業に挑戦しやすい環境になっています。豪雪地域の暮らしを守る仕事を興味がある人がいたら、ぜひ力になりたいですね」

3月8日(日)

朝日のいいもの集めちゃった市

文芸作品や工芸作品など様々な素敵な作品が展示される他、只見町音楽祭の会の皆さんとの語りなど、いいものが盛りだくさん。ぜひ足をお運びください。  
【場所】朝日公民館  
【問合せ先】朝日公民館(0241-84-2111)

3月8日(日)

スノースポーツフェスティバル  
TADAMI

只見町の雪を生かした雪上バレーや雪上フットサルを楽しめます。参加希望者は、次の二次元コードからお申込みください。  
【場所】龜岡スポーツパーク内  
【問合せ先】只見ミニユニアティクラブ  
(0241-86-2671)



## 3月イベント情報



3月8日(日)

スノースポーツフェスティバル  
TADAMI

只見町の雪を生かした雪上バレーや雪上フットサルを楽しめます。参加希望者は、次の二次元コードからお申込みください。  
【場所】龜岡スポーツパーク内  
【問合せ先】只見ミニユニアティクラブ  
(0241-86-2671)

3月15日(日)

只見公民館まつり

文芸作品や工芸作品など、子供たちによる伝統芸能発表などが行われます。ぜひお越しください。  
【場所】只見公民館  
(0241-82-2141)

3月15日(日)

明和公民館まつり

文芸作品や工芸作品などが並ぶ他、子供たちによる伝統芸能発表などが行われます。ぜひお越しください。  
【場所】明和公民館  
(0241-86-2111)